

## 第1回山陽小野田市公立大学法人評価委員会会議議事録

平成28年度第1回山陽小野田市公立大学法人評価委員会議事録

日 時 平成28年6月28日(火) 18時から

場 所 山陽小野田市役所 3階 第2委員会室

出席者 委 員 山本(普)委員長、河口委員、河野委員、林委員、平野委員、山本(克)委員

事務局 大田成長戦略室長、大谷成長戦略室副室長、山縣主事、傍聴人1名

(出席委員は6名中6名であるため過半数に達しており、山陽小野田市公立大学法人評価委員会条例第5条第3項の規定により本委員会は成立している。)

### 議題1

公立大学法人化経過報告【資料①】

事務局 (山陽小野田市立山口東京理科大学の役員一覧について説明を行った。)

委 員 役員はどのように決めたのか。

事務局 庁議などで市の職員に対して役員にふさわしい人を推薦してもらい、その中から市長が決めた。理事の他、教育審議会・経営審議会も同様である。

委 員 理事長が市長であることで、利益相反行為になるのではないか。

事務局 契約を交わす際は、副理事長の名前で行うため、法律的に問題はない。

事務局 (大学組織一覧について説明を行った。)

委 員 大学組織一覧について、一覧の中に研究所があるが、これは公

## 第1回山陽小野田市公立大学法人評価委員会会議議事録

立大学法人に組み込むことはどこかで議論されたのか。

事務局 組織編成は大学と市がともに行った。研究所は大学の教員が兼務するため、教員の研究の場となる。

事務局 (大学予算について、資料を用いて説明を行った。)

委員 人件費についての参考データは、文系と理系が一緒になっているためあまり参考にならないのではないか。予算編成は学部編成によって大きく変わってくるため、工学系の学部を持つ大学のデータを示した方が良いのではないか。工学部はお金がかかる、ということを市民に説明するべき。

事務局 ご意見を参考にさせていただきたいと思う。参考データのように学部関係なく比較したところ、山口東京理科大学人件費は41.6%であり、予算全体を占める比率は他大学と比べて平均だということである。

委員 役員人件費の内訳はどのようになっているのか。市長が理事長を兼務しているが、大学から給与が支払われるのか。

事務局 理事長の給与については不執行である。役員人件費内訳は、理事長・副理事長・理事(非常勤)・監事2名である。役員報酬基準については、また次回以降に正式な形で審議して頂く。

事務局 (山口東京理科大学学生数の推移等について説明した。)

委員 資料9ページの「合格者数」というのは、合格しただけの人数なのか。それとも合格して合格手付金などを支払った人の人数なのか。

事務局 合格通知を出しただけの人数である。

議題 2

公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学業務実績の評価に関する基本的な考え方について【資料②-1、②-2】

事務局 （業務実績の評価に関する基本的な考え方について説明を行った。）

委員 資料②-1について、「社会への説明責任」という表現があるが、「市民の説明責任」とする方がいいのではないか。名古屋市立大学の「業務実績に関する評価指針」において、「市民への説明責任を果たす」という表現があったので、参考にしてほしい。

事務局 今回お配りしたものは他大学を参考にして大学名を変更しただけのたたき台であるため、今後委員さんのご意見を頂きながら作成していく。

委員 評価委員会として評価書を作成するのは大変な作業なので、評価委員会を今後どのように進めていくのかについて全体の流れを把握したい。また、「業務実績に関する評価」についてどこまでのものを作成するのかを示してほしい。

事務局 次回他大学の資料をご用意させて頂く。どのような形のものを作成するかまた議論していただきたい。

委員 評価委員会が評価書を提出するのは市長であるため、提出先である市長がどのような形のものを求められるのかを知りたい。

委員 評価については抽象的な評価を避け、具体的な評価を行いたいと思う。

事務局 委員の皆さんには、中期目標に対して、この中期計画で目標を6年のうちに達成できるかということの評価をしていただくことになる。次回、基本的な考え方についての例を数パターンご用

## 第1回山陽小野田市公立大学法人評価委員会会議議事録

意したいと思う。また、市長がどのような形の報告を求めているかを確認する。

### 議題 3

平成28年度の評価委員会の開催予定について

【資料③】

事務局 大学で経営審議会が6月30日、教育経営審議会が7月4日に行われ、そこで中期計画が審議される。その結果を資料としてまとめるので、次回の評価委員会は7月19日か7月26日を予定している。次回は、大学側から中期計画について説明に来てもらうことになる。日程は大学側とも調整してまた御連絡する。現在の予定としては9月議会に報告する予定なので、7月下旬に第2回、8月の初旬に第3回、必要であればお盆明けに第4回を行いたいと考えている。

委員 了解した。